

名 称 (英文字等の表記)	鹿児島県日中友好教職員の会	
所 在 地 等	住 所	〒891-0116 鹿児島市上福元町5879-18
	T E L	099-267-0640
	F A X	099-267-0640
	E -mail	
	H P	
	facebook	
設 立 年 月 日	1987年 12月 8日	
設 立 目 的	県内の小・中・高校教職員及びその退職者で、日本・中国両国民の相互理解と民間交流による日中友好を推進するため、諸活動をすすめる。 ・会員の学習と相互の交流を図る。 ・「日中戦争」等の歴史の事実を県民に知らせる催し ・日中間の教育・文化などの分野にわたる交流の促進 ・鹿児島市、さつま川内市、奄美地区日中友好協会等との提携 ・その他目的達成に必要な活動	
代 表 者	会長 鶴田 恒郎	
事務局担当者	事務局長 田下 尚夫	
会 員 数	約40人	
会 費 等	入 会 金	
	会 費	年2,000円(約20人)
役 員 数		
職 員 数		
定 期 刊 行 物	機関紙「友好」(年1回)、訪中時に報告集(計16冊)	
国際交流・協力 に関係する過去 5年間の具体的 な 活 動 内 容	2015年8月 第15次訪中(21名)南京での交流集会、西寧、ラサの旅 2016年8月 「大地に生まれ育った人たちのリレートーク」(瀋陽2人、撫順、ハイラル) 2017年8月 「第16次訪中(16名 上海、南京、洛陽、西安)」「歴史教科書による歴史の授業実践と意見交換会」「中国人の若者の話を聞く集い」 2017年9月 会長・事務局長の江蘇省テレビ局による取材活動(大虐殺の生存者と理解者、南京4日間と鹿児島市3日間、報告会等) 2018年8月「中国人から見た日本と友好を考える集い」(66人参加) 2018年10月 会長・事務局長の侵華日軍南京大屠殺遇難同胞記念館による「口述史」のための訪中 2019年7月 中国南京市の東南大学外国語学院副院長・劉克華さんの招待及び講演会" 今後の日中友好を考える」(約50人) 2020年 マスク約1700枚を中国へ贈呈。在鹿中国人留学生へ言葉を添えて支援金(5万円)を送金する。 2021年8月 在鹿中国人留学生と中国に関わりのある日本人による集い「隣国・中国と中国は…」の開催 2022年7月 講演会「今、伝えたい満蒙開拓の歴史」の開催	
関 係 の 深 い 国 ・ 地 域	中国	
メ ッ セ ー ジ		